

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学保健科学部診療放射線科学科では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学附属病院で取得した CT 画像の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2026年 4月

福島県立医科大学保健科学部診療放射線科学科 加藤 貴弘

■ 研究課題名

両側人工骨頭置換を模擬した前立腺癌陽子線治療の検討

■ 研究期間

2026年4月 ～ 2028年3月

■ 研究の目的・意義

本研究の目的は、両側人工骨頭置換術が施行された前立腺癌に対する陽子線治療の質的向上を図ることです。そのために、過去に放射線治療計画用で利用された CT データを用い、改めてコンピュータで治療計画シミュレーションを実施します。これにより、人工骨頭置換術が施行された前立腺癌症例に対しても安全に良質な陽子線治療を提供できるようになることが期待されます。

■ 研究対象となる方

以下の事項がすべて当てはまる方が対象です。

1. 2020年4月から2025年3月の間に福島県立医科大学附属病院にて前立腺癌に対する放射線治療が行われた方
2. 放射線治療を受けた年齢が18歳以上の方

■ 研究の方法

対象となる方の CT 画像を利用し、コンピュータ（放射線治療計画装置）上で治療計画シミュレーションを実施し、標的である前立腺、精嚢や直腸、膀胱などの正常組織の被ばく線量を評価します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2026年5月1日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学保健科学部診療放射線科学科であり、研究責任者は診療放射線科学科 加藤 貴弘です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 鈴木弘行であり、それらの情報は福島県立医科大学診療放射線科学科で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

該当しません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに情報の利用はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市栄町10番6号

公立大学法人福島県立医科大学保健科学部診療放射線科学科 担当：加藤 貴弘

電話：024-581-5575

e-mail：kato-ta@fmu.ac.jp